

患者ID:@PATIENTID

2025.9.19作成

@PATIENTNAME様

大腸化療(パージェタ+トラスツズマブ)

2025.10.14改訂

指示者	@USERNAME
コース数	

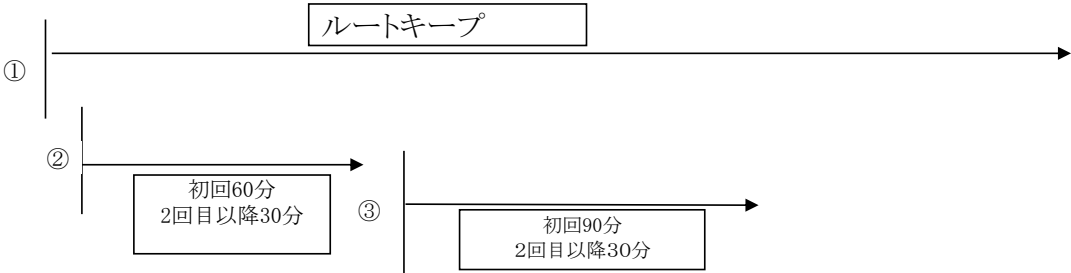
身長	HEIGHT01_D	cm
体重	HEIGHT01_I	kg
体表面積	#VALUE!	m2

(DuBoisの式)

実施印

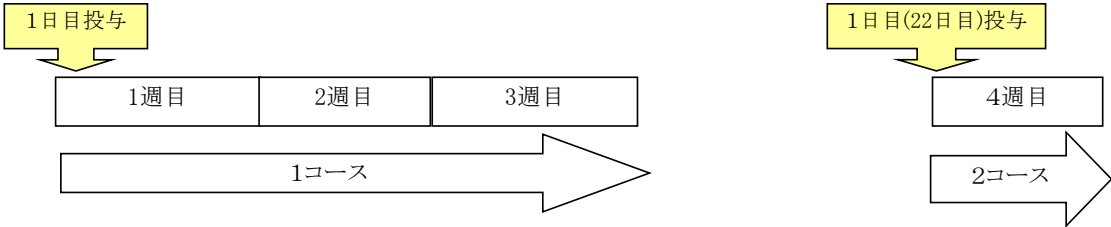
	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	
①	生理食塩水100mL	ルートキープ	点滴	
②	生理食塩液250mL パージェタ点滴静注 840mg/body (初回) 420mg/body (2回目以降) ()mg/body	初回1時間 2回目以降30分 (問題ある場合は1時間)	点滴	
③	生理食塩水250mL トラスツズマブ8mg/kg(初回) トラスツズマブ 6mg/kg(2回目以降) 注射用水で溶解 ()mg/body 最小単位10mg #VALUE! 初回 #VALUE! 2回目以降	初回90分 2回目以降30分 (問題ある場合は90分)	点滴	

投与手順



スケジュール

3週ごと投与する



注意

HER2陽性患者のみ使用可

選択基準	ベースラインのLVEF \geq 50%
除外基準	コントロール不良の高血圧 (Bp150/100以上) 不安定狭心症 うつ血性心不全の既往 治療を要する重篤な不整脈(心房細動、発作性上室性頻脈を除く) 6か月以内の心筋梗塞 術前/術後療法でのトラスツズマブ投与中または投与後にLVEF<50%

パージェタ、ハーセプチン投与中はInfusion reactionに注意

	パージェタ+T+D		プラセボ+T+D	
Infusion reaction	全grade	grade 3-5	全grade	grade 3-5
発現率	13.8%	0.3%	15.4%	1.0%